

# 幼児の自然体験型環境学習プログラム

森・山

プログラム名	森でモリモリあそぼう！		
対象年齢	4歳5歳児		
メッセージ	身近な自然が生き物にとっても、人にとっても、大切なものであることに気づこう		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>木に登ろうと挑戦する気持ち</li> <li>木や葉っぱの形や大きさの違い</li> <li>葉っぱで遊ぶ楽しさ</li> </ul>		
参加者のめやす	幼児 25人	/	支援者 2人
実施時間	30分		
フィールド			
実施可能時期			
自然を感じるためのヒント			
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ	
前日	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前におサルから手紙が届く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩に期待が持てるような手紙を用意しておく。</li> <li>サル吉など、親しみやすいように名前をつけておく。</li> </ul>	
0:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>手紙の地図を元にその場を探しに行く。「ぼくの友だちが待っているよ」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に散歩先に行き、危険なものがないか確認しておく。</li> </ul>	
0:05	<ul style="list-style-type: none"> <li>森に行くと目印となる木にある手紙に気づく</li> <li>おサルからの指令</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目印となる木は子どもが気づきやすいものにする。</li> </ul>	
0:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>①おサルになって登ってみよう（それぞれ見つけた木に登る）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の登り降りの手助けをしたり、登れて嬉しい気持ちを共感したりする。</li> <li>おサルになりきって、森の木に登る楽しさを感じられるようにする。</li> </ul>	
0:15	<ul style="list-style-type: none"> <li>②いろんな葉っぱを探そう！集めよう！（それぞれ大小の葉を集める）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ツルツル、ザラザラ、大きい、小さいなど木の葉っぱの形や感触などに気づいた子どものつぶやきをしっかりと受け止めていく。</li> <li>白い布を用意し、集めた葉っぱが見やすくするようにする。</li> </ul>	

あき

ふゆ



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:20	<ul style="list-style-type: none"> <li>2グループに分かれて、大小葉っぱのまつぼっくりをつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おサルが喜んで食べてくれることを楽しみにしながら、作れるようにする。</li> </ul>
0:25	<ul style="list-style-type: none"> <li>おサルの大好きなまつぼっくりを探しに森の奥まで行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちがおサルのためと思って見つけてきた自然物を、その都度認めていく。</li> </ul>
0:35	<ul style="list-style-type: none"> <li>元の場所に戻る。（葉っぱのまつぼっくりが散らばり、おサルからの手紙が届いている） ↓ 『ほんとうにおサルさんがいるんだ!!』</li> <li>取ってきたまつぼっくりをプレゼントとして、置いておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「おサルが食べてきたのかも」という子どもたちのつぶやきを受け止めたり、共感したりしながら、よりイメージが膨らんでいくようにしていく。</li> </ul>
	【園や家庭へ帰ってから】	<ul style="list-style-type: none"> <li>サル吉のイメージによって、これまでの猿へのイメージ（猿害）から猿も同じ自然の一員として意識できるようにメッセージとして伝える。園庭でドングリをサル吉のためにおいておく。</li> <li>雪のない日に、同じプログラムを実施してみる。</li> <li>園庭の葉やドングリなどを自然物（葉っぱなど）で作ってみる。</li> <li>畑を掘って地中の生き物を発見する。穴を見つけて探してみる。</li> </ul>
準備物・教材等	手紙 白い布	

